



芝浦だより

特別な教科「道徳」の授業 ～芝浦小の子供たちの姿を通して～

校長 瀨尾 敏恵

9月10日(土)、「道徳授業地区公開講座」を開催するにあたり、今回は、本校の子供たちの姿を通して見えた「道徳科」の授業について話題にいたします。

特別な教科「道徳」では、“人間としてよりよく生きる上で大切なこと”として扱うべき内容として、1, 2年は19項目、3, 4年は20項目、5, 6年は22項目があげられています。例えば、「節度、節制」「親切、思いやり」「伝統と文化の尊重」「生命の尊さ」などです。それらの中に「感動、畏敬の念」という項目があります。具体的には、「科学の発展を期待し理性の力を信じる」と同時に、人間の力では到底説明することができない美への感動や、崇高なものに対する尊敬や畏敬の念をもち、人間としての在り方を見つめ直すこと」です。なんとも壮大な内容ですが、私は、超人的なものの存在を認め、そこにも指導が及ぶことに浪漫を感じ、個人的に一目置いている項目でもあります。

7月末、5年生の箱根夏季学園に同行しました。時間やきまりを守って集団生活を送る5年生に大変感心するとともに、強く印象に残る姿がありました。一面に広がる色鮮やかな木々の緑や雄大にそびえ立つ富士山など、自然の美しさに触れたとき、「おお!」「綺麗!」と素直に感嘆の声を上げる子供たちが多くいたことでした。十国峠のハイキングでは、優雅に弧を描く駿河湾岸や陽光を浴び光り輝く海面の優美さに吸い込まれるように見入っている子供たちの姿が尊く、「そろそろ次に向かうよ。」と声を掛けるのも憚るくらいでした。つい先日読んだ養老孟司氏の著書の中に、「自然はなぜ美しいのか。」との問いに養老氏が「数億年の歴史の中で生物が生き残るために解いた答えそのものだから。」と回答をしてくだりがありました。「例えば葉っぱは、最大限に光を受けるためにどう並んだらよいか何億年もかけてその問題を解いてきた。だからその姿自体が見事で美しいのだ。」と。もっと早くこの本を手にしていたら、自然が長年かけて織り成してきた結果(解)としての美しい景色を目の前にして子供たちにこの話を聞かせ、「感動、畏敬の念」の授業を行いましたかと思えました。

話は変わりますが、高学年向けの有名な道徳教材に『手品師』があります。この教材で扱う内容の項目は、「誠実、正直」です。

《あらすじ》 あるところに、腕は良いがあまり売れない手品師がいた。苦しい生活を送っており、いつか大きな劇場で手品をすることを夢見ていた。ある日手品師は、道端でしょんぼりしゃがみ込んでいる男の子に出会う。お父さんを亡くし、お母さんは働きに出てずっと帰ってこないという。元気を出してもらおうと手品師は、その男の子に手品をしてみせる。男の子は喜び、手品師は明日もここにきて手品を見せることを約束する。その日の夜、手品師に友人から、「明日、大劇場の手品師が急病になったため、代役をやってほしい。こんなチャンスは二度とないかもしれない。」という電話がかかってきた。手品師は、自分を待っている男の子の顔とステージでスポットライトを浴びて立つ自分の姿を交互に思い浮かべ、迷いに迷ったが、結局、友人の誘いを断わった。次の日、手品師は、たった一人の客の前で素晴らしい手品をして見せたのだった。

十数年も前の話になりますが、この教材を用いて行った授業を参観したことがあります。「男の子に手品を見せることを選んだのはなぜか。」「男の子に手品を披露しているときはどのような気持ちだったと思うか。」など、手品師の心情を考えさせることを通して、男の子の信頼を裏切らない行動を選んだ手品師の誠実な生き方を賛美する授業でした。自分にとって誇り高い生き方は何かと真剣に自問自答した結果、先約優先を選択した手品師の生き方もひとつの尊い生き方です。しかし、私は、自分だったら自己犠牲を払ってまでも他人に尽くすことができるのか…という思いをもつ子供もいるのではないかと思ひながら、誠実さについて熱く説く教師の姿を見ていました。

そして今年の7月、本校の6年生がこの教材で学習をしていました。大劇場か男の子か、どちらを選択するかで葛藤している手品師の心を考える場面で、自分だったら大劇場に行くと言っている子が複数いました。自分を頼ってくれた友人の期待にも応えるべき、夢を叶えたいという自分の気持ちも大切にしていけるべきというのです。この子供たちは、「誠実さ」の対象が男の子ではなく、誘ってくれた友人や自分の心に対する「誠実さ」という視点で考えていることが分かりました。さらに「次に男の子に会ったとき、約束を守れなかった理由を正直に話し、謝って、そこで男の子が喜び手品を見せればいい。」と意見は続きます。つまり子供たちは、自分の夢を優先し大劇場に行くことを選んだとしても、その後どのような言動をとったら男の子に「誠意」を示せるのかということ真剣に考えていたのです。興味深い議論の場面でした。(教師は、自分の利得を優先させるための方法についての議論に終始してしまわないよう留意をする必要はありますが。)

学習指導要領の改訂により、道徳科の授業は、従来の読み物中心の心情理解に偏った形式的指導から、「考え、議論する」道徳への転換がなされました。私たちは、道徳的な価値を押し付けるのではなく、道徳的価値は大切であると分かっているにもかかわらず実現できない人間の弱さや、道徳的価値を実現するための考え方は多様であることを感じながら、答えが一つではない道徳的な課題を自分の問題として捉え、考え論じている子供たちの姿を目指し、日々の授業を行っています。9月10日のご来校をお待ちしております。



国語部

暦の上では「秋」ですが、まだまだ暑い日が続いています。そんな日は、室内でゆったり読書をしてみてはいかがでしょうか。

私は、小学生の時、とても大好きな絵本がありました。「うさぎのくれたバレエシューズ」という本です。バレエが上手になりたい主人公の女の子が、不思議なうさぎの世界に迷い込み、桜色のバレエシューズを作ったり、一緒に踊ったり…。柔らかな優しい絵と文がとても気に入って、何度も読んだことを覚えています。

読書には様々な効果があると言われていています。本から新しい知識を得たり、主人公の気持ちを想像したり、自分の考えを持ったり整理したりして、考える力が育ちます。

是非、お子さんと本を読んだり、本の内容について話し合ったりしてみてください。

今月の目標

- 生活 校内のきまりを守ろう
- 保健 規則正しい生活をしよう
- 給食 決められた時間で食べよう
- 清掃 気持ちよい学校にして、2学期を始めよう

9月の予定

○:学年、<>は何時間目を表します。

1	木	B時程 始業式	
2	金	朝学習 給食始 盲導犬出前授業(オンライン)④	●
3	土		
4	日		
5	月	朝学習 委員会 計測①② SUR指導始	◎
6	火	朝学習 社会科見学⑤ 計測②	
7	水	B時程 計測③ PTA朝の見守り活動	
8	木	安全指導 計測④	○
9	金	朝学習 学校公開1	●
10	土	朝学習 学校公開2 道徳授業地区公開講座 情報モラル出前授業⑥<1,2時間目>	
11	日		
12	月	振替休業日	
13	火	朝学習 計測⑥	
14	水	B時程 計測⑤	◎
15	木	B時程	○
16	金	朝学習 避難訓練	●
17	土		
18	日		
19	月	敬老の日	
20	火	朝学習	
21	水	B時程	◎
22	木	朝学習 遠足②	○
23	金	秋分の日	
24	土	芝浦小読書の日	
25	日		
26	月	全校朝会 クラブ	
27	火	朝学習	◎ ●
28	水	B時程	
29	木	朝学習	○
30	金	朝学習	

マナー違反は、みっともない

生活指導主任

10年ほど前のことです。1年生の給食の時間でした。当時ですから、4人で机を向かい合わせての「会食」です。ある女の子が、穏やかな声で、一人の男の子に向かって言いました。「○○さん、そんなにお行儀が悪いと、レストランには連れて行ってもらえませぬよ。」

私にとってたいへん印象的な場面でした。食事の中の行為を、この女の子は「決まりごと」ではなく、「マナー」として捉えていたのです。

学校という集団で生活をする上では、「今自分がしたいこと」を我慢する場面が、少なからずあります。むしろその連続とも言えます。自分を律して、主体的に活動している子は、「我慢している」という感覚はないと思います。

規則に照らし合わせての「善し悪し」もさることながら、「まじめに取り組まないことや人に迷惑をかけることは、みっともない。」という風潮を創っていきたいものです。

今月の生活目標は「校内のきまりを守ろう」です。

キャリア・パスポート

特別活動主任

新学期がスタートしました。子供たちは新たな気持ちで、自分自身の「学習」や「生活」について、2学期の目標を立てていることでしょう。

キャリア・パスポートとは、成長の記録の一つです。子供たちは、一年間の目標や学校行事や体験的学習のめあてを自分で考え、カードに記入します。その後、学習過程を振り返ります。そうした記録をファイルに綴じて蓄積していくことで、自分の良いところや、頑張ってきたことに気づき、自分の成長を感じ取れるように指導していきます。

この取組が、一年間で終わるのではなく、中学校や高校まで引き継がれていくところに、キャリア・パスポートの大きな特徴があります。ファイルする形式や書式は学校によって違いますが、もし転居等によって学校が変わった場合でも、その記録は引き継がれます。

今後も一人一人のキャリア形成と自己実現に向け、子供たちの成長を支援していきます。

最高学年として

6年学年主任

6年生は、4月から1年生の朝の準備の手助けを行い、6月には体力テストのお手伝いを行いました。

「1年生に分かるように話すのが難しかった。」と言いながらも、真剣に1年生に向き合う表情に最高学年としての自覚を感じます。

さて、一学期は、「運動会」「移動教室」という大きな行事が立て続けにありました。大変忙しい日程の中でも頑張るときは頑張ることや5分前行動ができたことは大きな一歩です。

二学期には「社会科見学」や「音楽会」が予定されています。これまでの行事の成果や課題を振り返り、集団で力を合わせて、一つのものを作り上げる達成感を味わえるよう、担任一同も一致団結して指導していきます。

今後とも、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

児童 8月1日時点

1年生	152人	4年生	147人
2年生	179人	5年生	180人
3年生	142人	6年生	166人
合計		966人	

スクールカウンセラー来校日 ◎泉森 ○上田 ●河村



住所: 〒108-0023 東京都港区芝浦4-8-18
 電話: 03(3451)4992
 FAX: 03(3451)4949
 E-mail shibaura-es@minato-kyo.ed.ne.jp
 HP http://shibaura-es.minato-kyo.ed.jp/
 Twitter https://twitter.com/shibauraes